



東京教区時報

きょうくニュース

第564号

2024年3月17日

日本聖公会東京教区

港区芝公園3-6-18

編集 広報委員会

WEB:<http://nssk.org/tokyo> E-MAIL:comm.tko@nssk.org Phone:03-3433-0987 Fax:03-3433-8678

◇3月の代祷・信施奉献先

▽聖公会生野センターのため(3日)▽エルサレム教区のため(29日)▽いのちの電話の働きのため▽タイチェンマイのHIV/AIDSの方々・難民・移民の自立支援のため▽聖公会東京311ボランティアチームの働きのため▽ぶどうのいえのため

◇北関東教区東京教区宣教協働特別委員会 宣教協働小委員会「巡礼」企画のご案内

日時:4月13日(土)11時~15時頃

東京教区聖マルコ教会並びに滝乃川学園を訪問します。

聖マルコ教会と滝乃川学園の繋がり、日本における福祉の源流と聖公会の関係について、発見と学びの時間を持ちたいと思います。

参加希望の方は、4月7日までにjunreiteam@googlegroups.com までご連絡ください。

応募の状況によって、参加をお断りする場合があります。ご了承のほどお願いいたします。

▽ランチタイムパイプオルガンコンサート

日時:3月20日(水)12時20分~50分

場所:神田キリスト教会 入場無料

演奏:和田純子

▽青少年世代連携プログラム

『みんなで作って食べよう!』

日時:3月23日(土)11時~14時

場所:東京教区事務所3F(港区芝公園3-6-18)

対象:新中学生世代~中高生世代~青年会世代

※1989年4月2日~2013年4月1日生まれ

参加費:¥500

申込み:<https://forms.gle/pJ6YnoqWkn1Wv5RX8>

締切:3月17日(日)

※詳細は各教会あてにメールでお送りしております
チラシまたは申し込みフォームよりご確認ください。

※会場建物内は、階段のみとなります。プログラムに際しアレルギーや移動方法、その他サポートが必要な方は事前にご相談下さい。

主催:東京教区青少年活動支援PJ

問合せ:youthpj.tko@gmail.com

【講演会動画】

3月3日(日)目白聖公会で行われた岩本潤一先生の講演動画(聖書協会共同訳の特徴)のリンクを下記に貼りました。また、添付に動画のQR(目白聖公会HPに挙げたところの)を載せました。
ご覧ください。

<https://mejiroseikokai.com/mejiro/?p=2228>



今週・来週の予定

3月17日~30日

- 17(日) 大斎節第5主日
多摩グループ教会協議会
- 20(水・休) 第144(定期)教区会
- 21(木) サラーム・パレスチナ
環状教会グループ牧師協議会(Web)
- 23(土) 青少年活動プロジェクト
- 24(日) 復活前主日
城南教会グループ協議会(三光)
外濠教会グループ協議会(聖テモテ)
環状教会グループ協議会(聖ペテロ)
山手教会グループ協議会(聖三一)
- 27(水) 教役者レクイエム(主教座)
- 28(木) 聖木曜日
- 29(金) 聖金曜日・受苦日
- 30(土) 聖土曜日

【2024 年度中高生世代キャンプサブスタッフ募集】

中高生キャンプ準備会です。私たちは、毎年夏に中高生世代を対象にキャンプを開催しています。11 年目となる今年も、4 月から一緒に活動する青年スタッフ（サブスタッフ）を募集します。年齢などの参加条件を満たし、キャンプ作りに責任をもって参加できる方であればどなたでも大歓迎です。詳細は QR コードの募集要項よりご確認ください。興味がある方は下記のメールアドレスまでご連絡ください。



〈説明会〉

3 月 16 日（土）16 時～18 時 @ 目白聖公会
キャンプの紹介と、スタッフスケジュールなどについての説明を行います。ご参加が難しい場合は別途説明の場を設けます。

連絡先：tokyo.camp2013@gmail.com

◆教役者レクイエム

* 聖アンデレ教会 HP よりライブ配信します。

<http://www.st-andrew-tokyo.com/web/>

日時：3 月 27 日（水）10 時半

場所：聖アンデレ主教座聖堂

* 教区会開催のため 3 月は第 4 水曜日に行います。ご注意ください。

説教者：主教 高橋宏幸

▽伝道師 遠藤 英子▽司祭 松坂 勝雄▽司祭 内田 茂二▽伝道師 多川 肇▽主教 後藤 眞▽主教 八代 崇▽司祭 長沢 義正▽伝道師 岡本 房子▽司祭 林 五郎▽司祭 米村 路三▽司祭 安倍 騰▽伝道師 林 歌子▽伝道師 長谷川 喜多子▽司祭 岸本 隆一▽司祭 伊藤 堅逸▽司祭 宿谷 栄▽主教 斎藤 茂樹 司祭 洪恒 太郎

【お知らせ】

聖週の予定は、教区ホームページに 3 月 15 日ごろ掲載予定です。

【教区事務所休業】

3 月 29 日（金）受苦日の為、教区事務所は休業いたします。

●サラーム・パレスチナが受け取ったパレスチナの生の声をお届けします

サラーム・パレスチナと交流のあるニダルさんのメールメッセージ

彼はヨルダン川西岸地区の Al Fara 難民キャンプを住まいとし、観光ガイドで生計を立てていましたが、コロナ禍それに続くガザ地区での紛争により失業状態です。

ご存知のように、イスラエル軍の激しい攻撃が行われているのはもっぱらガザ地区においてです。ここ西岸では、侵攻のタイミングも回数も違います。

それでもイスラエル軍は少なくとも週に 2 回は私の住んでいる地域に侵入し、来れば必ず何人か殺したり怪我をさせて立ち去るのです。

ここに住んでいるほとんどの人は仕事を失い、収入がありません。物価は倍に跳ね上がり、生活は困難です。ここも確かに寒いけれど、ガザ地区の住民が野宿状態なのとは違って、部屋も毛布もあります。

私たちの置かれている状況のなかで最悪なのは、いつも「安心感が持てない」ことです。夜になると恐怖感が増すのです。軍の攻撃は夜中に行われることが多いからです。

あなたに想像できますか？本当はちっとも大丈夫じゃないのに、幼い子供たちに「心配ない大丈夫だからもう寝なさい」と説得するのがどれほど大変か！

私たちのことを心にかけてくれる人たちがいるとわかると、なにかホッとする気持ちになるのです。